



Lend a Hand

会長／山本 賢
幹事／西山 齊
SAA／小林繁男

三条北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日
2003. 9. 2
累計 No 817
当年 No 10

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972
メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事： 「新世代の為の月間」新世代奉仕委員会 山上委員長

出 席： 本日の出席 57名中 40名

先々週の出席率 57名中 51名 89.47% (前年同期 88.14%)

先週のメークアップ： 8月26日 三条RCへ 大野新吉さん、山口龍二さん

28日 東京池袋RCへ 笹原壯玄さん

29日 指名委員会出席（敬称略）中條耕二、樋口金占、羽賀一夫
大野新吉、堀川正幸、米山忠俊、落合益夫、佐藤義英
山崎 獄、木宮 隆、梨木建夫、斎藤 正、山本 賢
西山 齊

9月1日 三条南RCへ 中條耕二さん

ビジター： なし

会長挨拶： 山本 賢会長



今は亡き作家の遠藤周作さんが入院された時の体験談の中で印象に残っている言葉があるので話させて頂きます。

自分の今の痛み、この苦しみ、そして絶望感は、看護師、医師、また両親にも伝わりません。まして他人や友人たちには絶対わかってもらえない。この痛みや苦しみは自分だけが抱え、耐えなければならない、他人には絶対理解してもらえないのだ、と思った時、その痛みや苦しみは2倍にも3倍にもなると思います。

そういう時私達に何ができるのでしょうか。他人の痛みを自分の痛みのように感じることはできても、かわってあげることはできません。しかし、かわってあげることができなくても、相手の痛みを自分の痛みのように感じることはできると思います。相手の悲しみや絶望感を、自分の悲しみや絶望として感じることは人間だったら必ず自然にできるはずです。

ボランティアという言葉でいわれることと似ているのですが、仏教には『布施行』という言葉があ

ります。他人に何かを捧げることで自分に幸せがもどってくるという考え方です。

幸せを受けるなどというと、何かとても偽善的な表現に聞こえますが、そうではありません。人間は他人の痛みを自分の痛みのように感じて思わず小さな呻き声をあげることがあります。そのことで癒されるのは相手だけでなく、むしろ自分なのだ、という考え方なのです。

8月5日の例会でお話しました羽田紗織様に週報と共に手紙を書きましたところ、先日丁寧なお返事が届き、改めて彼女のやさしさに触れ、心温まる内容で非常に胸を打たれました。

ロータリーの奉仕とか慈愛の精神の原点はここにあるのではないかと思いました。

* 羽田紗織さんより礼状が届きましたので掲載させて頂きます。

* 山本 賢 様 *

前略 先日はお手紙と、そして御丁寧に会報誌までお送りして下さって、ありがとうございました。私の本を読んで頂いたという事、絵を見て下さったという事、そして少しだも自分で「何かを感じて下さり、貴重な時間の中、お話しして頂いた」という事。すべてとても嬉しい限りです。現在、私は入院中で、母が山本様からのお手紙を届けてくれ、病室で拝見致しました。ネムとしては、これまでの病気を発症してから私のありのまま文章に表した本なので、「底銘を受けた」と言われますと、本当に嬉しい、また今回は光榮に思いました。頂いた会報誌は、大切にさせて頂きます。両親も、とても喜んでいました。本当にありがとうございます。これからも、病気と仲良く、時にケンカもけながら一番の親友(悪友?)として長く付き合っていこうと思います。退院は近いと思いますが、自分のペースも大切にしつつ、沢山の事を経験し、チャレンジしていきます。今年は冷夏といえども、過ごしやすい日々が続っています。山本様も、お身体にお気をつけてお過ごし下さい。

感謝を込めて。 失礼致(すみません)。

2003.8.24.Sun

* 病室にて 羽田紗織 *

P.S. 私のハガキを一枚同封させて貰いました。
よかつたら使って下さい。

幹事報告： 西山幹事

- ・原G B事務所より 公式訪問のお礼状が届いています。
- ・地区国際奉仕委員長より 世界社会奉仕(WCS)プロジェクトのご案内
- ・田上あじさいRCより IM当日の服装について 集合時間等は後日ご連絡致します
参加者全員から植樹をして頂きますので軽作業の出来る服装をお願いします。
G Bはジャンパーで出席されます。ネクタイはいりません。

かない国になるのではないか、私だけの心配でしょうか。もし、偉い政治家がいたら、多分、上流から海に出る下流まで綺麗な水にする政策を打ち出されるのではないか。

大きな経済効果が期待できるのではないか。

お盆休み、8月17日秋田の鳥海山と、象潟の九十九島、秋田の街道で販売しているアイスクリームが食べたくて朝9時に出かけた。笛川流れを過ぎ、鼠ヶ関でいっぱいスルメを買い、鶴岡より山形自動車道に入り、酒田へ、目的の鳥海山の綺麗な稜線が見え、あっという間に一般国道。前をみるとアイスクリーム屋、早速買い求め、ああ・・・うまい事。

次はスカイライン、1100メートルの展望台から見るロケーションは忘れない。

いよいよ、象潟、道の駅の展望台より見る、九十九島でしばし遊び帰途につく。走行距離700キロああ・・疲れた。次はどこへ行こうかな。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

9月9日例会： 卓話 小林幹扶会員

9月16日例会： 卓話 (社)青空福祉会 名古屋順次様

9月23日例会： 休会 秋分の日

9月30日例会： IM報告会

10月7日例会： 職業奉仕月間 職業奉仕委員会

10月14日例会： ライラ報告会

10月21日例会： 米山月間

10月28日例会： 卓話 ネットワークみどり緑 代表 関根依智朗様

11月4日例会： 地区大会報告会

11月11日例会： R財団月間

11月18日例会： 卓話 青少年健全育成市民会議 阿部涼子様

11月25日例会： 卓話予定